小川赤十字病院 化学療法レジメン

対象疾患名 大腸がん

申請レジメン名

FOLFIRI+P-mab

催吐リスク

中度

放射線治療併用 □有 ☑無 1コースの目安 1コース 14日

☐Clin Oncol.28(31): 4706-13(2010). 根拠文献 投与回数上限 □有(回)☑無

レジメン内容

	ガがん剤名 (溶解液等を含む)	標準的投与量	投与量注釈	投与方法	投与時間 (投与速度)	上限量	Day													
No.							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	生理食塩液	100ml		中心静注	ライン確保・ フラッシュ用		0													
2	ベクティビックス点滴静注 生理食塩水	6mg/kg 100ml	*フィルター付きライン使用 全量100ml	中心静注	60分		0													
3	パロノセトロン点滴静注バッグ アロカリス点滴静注 デキサート注射液	0.75mg/50ml 235mg 9.9mg		中心静注	30分		0													
4	レボホリナート点滴静注用 生理食塩水	200mg/m² 250ml		中心静注	120分		0													
5	イリノテカン塩酸塩点滴静注液 生理食塩水	150mg/m² 250ml	*レボホリナートと 同時投与	中心静注	90分		0													
6	5-FU注 生理食塩水	400mg/m² 50ml		中心静注	5分		0													
7	5-FU注 生理食塩水	2400mg/m ² 150ml	*シュアフューザーポンプ使 用	中心静注	4 6h			0												
8	デカドロン錠0.5mg	4mg/day		内服				分2	分2											

注意事項
*レジメン名は、似た名称を避けるため変更することがあります。
*このシートは1コース分が記載されています。
*1回投与量の上限がある場合には上限量が記載されます。

備考(化学療法に必ず併用される特殊な手技・化学療法の中止基準)

デキサメタゾンは、耐糖能等によって適宜増減